

支部活動報告

第1支部

支部長 赤松美智代

○目 標 暮らしの場における看護の機能や連携を強化し、健康を支える地域づくりを行うために、地域における多職種との連携を深める

○事業報告

1. 会員数： 317名(令和2年3月31日現在)
2. 実施状況：

事業項目	事業内容		
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	7月7日(日) ツインパルながお 43名
	支部役員会	回 数 開催日 場 所 出席者	6回 6月2日(日)、7月11日(木)、8月27日(火)、11月11日(月)、 令和2年2月8日(土)、3月25日(水) さぬき市民病院 役員5名
	看護代表者協議会	回 数 開催日 場 所 出席者	1回 7月11日(木) さぬき市民病院 6名
看護の質向上に関する事業	研修会	開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 対 象 参加者	7月7日(日) ツインパルながお 日本看護協会の政策と香川県看護協会の活動を知る 「2019年度の香川県看護協会活動について」 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 会員 43名
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目 的 内 容 対 象 参加者	6月2日(日) 長尾亀鶴公園 住民の健康と保健福祉の向上を目指す 健康相談・血圧・体脂肪・骨密度・血管年齢測定 地域住民 56名
その他必要な事業	交流会	開催日 場 所 目 的 テーマ 内 容 対 象 参加者	10月13日(日) さぬき市民病院会議室 在宅医療・救急医療における地域の現状及び課題や、今後の関係者との連携の在り方について学ぶ 在宅医療と救急医療の連携-高齢者の救急搬送について- ①事例発表 3題 施設の現状・医療機関の現状・救急隊の現状 ②グループワーク・交流会 医師・歯科医師・看護職・薬剤師・消防隊員・行政職・福祉関係者等 99名
		開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 内 容 対 象 参加者	令和2年2月8日(土) さぬき市民病院会議室 ACPについて正しく理解する 意思決定支援について学ぶ さぬき市民病院 呼吸器内科主任部長 南木伸基 先生 ①講義 ②グループワーク さぬき市東かがわ市に勤務している保健師・看護師・在宅医療に関わる介護支援専門員など 34名

3. まとめ・課題

今年度は、「在宅医療・救急医療の連携」と「意思決定支援」の交流会を2回開催した。多職種と顔の見える関係会議に救急隊員が参加し、事例を通して多職種で検討することで、地域の課題共有や解決の方策が見えてくる良い機会となった。少しずつ東讃地域の連携の広がりを感じることができた。今後も地域にどう貢献できるか、それぞれの役割を考える機会となるような交流会を企画運営していきたい。

第2支部

支部長 中 久 美 子

○目 標 支部活動を通して、地域住民の健康の保持増進と看護及び多職種との連携強化を図る。

○事業報告

1. 会員数： 147名(令和2年3月31日現在)

2. 実施状況

事業項目	事業内容		
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	6月29日(土) ふるさと村交流センター 61名(会員57名、支部役員4名)
	支部役員会	回 数 開催日 場 所 出席者	5回(うち3回は30分以内) 6月6日(木)、8月16日(金) (30分以内):10月18日(金)、10月26日(土)、令和2年3月13日(金) 小豆島中央病院 支部役員他 5~7名
	役員交流会	開催日 場 所 出席者	6月29日(土) ふるさと村交流センター 役員他 21名
	看護代表者協議会(交流会)	開催日 場 所 出席者	7月9日(火) オーキドホテル(第4回小豆島地域連携交流会の後) 7名(会員1名、非会員4名、支部役員2名)
看護の質向上に関する事業	研修会	開催日 場 所 目的 テーマ 講 師 参加者	6月29日(土) ふるさと村交流センター 看護職能団体の活動を理解し職能活動のあり方を考える 2019年香川県看護協会の活動について 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 61名
	看看連携研修会 ※小豆島の医療を守り育てる島民会議と共催	開催日 場 所 目的 テーマ 内 容 参加者	10月26日(土) 小豆島中央病院 小豆医療圏の看看連携・多職種連携を深める 小豆医療圏における看取りの現状 「施設での看取り」「訪問看護の現状について」「訪問診療医からの発表とグループワーク:50分 71名(会員24名、非会員47名)
	ACP医療行為の研修会 ※小豆島医療圏地域包括ケア連絡会・介護部会と共催	開催日 場 所 目的 テーマ 内 容 参加者	1回目:11月12・26日(火) 2回目:12月10・17日(火) 3回目:令和2年1月14・24日(火・金) 小豆島中央病院 看護の役割機能強化と多職種連携を図る ACP医療行為の研修会1.2.3 ACPにおける医療行為(人工透析の実施・輸血・血液製剤の使用、救急救命処置、代替栄養等)の研修会 研修会 1回目:92名 2回目:90名 3回目:70名
	看護協会・看護連盟第2支部合同交流会	開催日 場 所 目的 テーマ 参加者	令和2年1月25日(土) 小豆島中央病院 ACPの理解と看護職の交流をはかる 「自分らしく生きて逝く」ACPって何でしょう 45名(会員23名、非会員22名)
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目的 内 容 対 象 参加者	6月8日(土) 池田ふれあい産直市場 看護の心にふれていただくことで、地域住民の健康に関する意識を高め、疾病及び介護予防に繋げる。 健康・介護相談、脳神経外科医師による「あたまの相談」、各種計測、パンフレットの配布 地域住民 106名(地域住民100名、従事者6名)

事業項目	事業内容		
その他必要な事業	関係機関及び関係行事への参加協力	目的 開催日 場 所 内 容 対 象 参加者	小豆構想区域地域医療構想調整会議 9月5日(木)、11月15日(金)、令和2年2月6日(木) 香川県小豆総合事務所 病床機能報告、対象医療機関再検証、香川県外来医療計画 地域医療構想会議委員・県事務局 20～22名(一般19～21名、支部理事1名)

3. まとめ・課題

第2支部は「小豆医療圏地域包括ケア連絡会介護部会」と共に地域包括ケアシステムの構築のために多職種が連携して活動している。研修会や交流会で様々な意見が聞かれ、情報共有、多職種連携・協働が大切であるとあらためて皆で意思統一した。またACPに関わる医療行為の研修会はおおむね好評であり、今後も継続していきたい。支部活動を通して、多職種連携・協働と看護職の役割機能強化に向けた活動ができるよう取り組んでいきたい。

第3支部

支部長 原 淵 美 千 代

○目 標 地域の人々の健康を守り、住民が安心して暮らせるよう、地域包括ケア推進のための効率的なサービスが提供できる他職種連携体制を構築する。

○事業報告

1. 会員数： 3,862名(令和2年3月31日現在)

2. 実施状況：

事業項目	事業内容			
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	7月7日(日) 香川県看護協会看護研修センター 203名(会員197名、役員6名)	
	支部役員会	回 数 開催日 場 所 出席者	7回 4月19日(金)、6月21日(金)、8月23日(金)、10月18日(金)、 11月15日(金)、12月12日(木)、令和2年1月17日(金) 屋島総合病院 支部役員6名	
	看護代表者協議会	回 数 開催日 場 所 出席者	1回 7月7日(日) 香川県看護協会看護研修センター 18名(看護代表者14名、役員3名、理事1名)	
看護の質向上に関する事業	研修会	開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 対 象 参加者	7月7日(日) 香川県看護協会看護研修センター 看護協会活動を知り、会員としての役割を理解する 2019年度の香川県看護協会活動について 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 支部会員 203名	
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目 的 内 容 対 象 参加者	5月18日(土) さぬきこどもの国 地域の皆様の健康に関する意識を高めるとともに、「看護の心」 を身近に感じてもらう 手型・足型とり、白衣試着体験 地域住民 75名(手型・足型75名・内、白衣試着体験38名)	
その他必要な事業	広報、関係機 関及び関係行 事への参加協 力	屋島看護ネットワークの会検討会	回 数 開催日 場 所 出席者	4回 4月19日(金)、6月21日(金)、8月23日(金)、10月18日(金) 屋島総合病院 9～14名(検討会メンバー4～9名、支部役員5名)
		たすけあいネット	回 数 開催日 場 所 出席者	5回 5月22日(水)、6月26日(水)、7月25日(水)、9月25日(水)、 10月24日(水) 屋島西町塩釜神社 17～18名
		第3回ふれあい屋島フェスタ(まちの保健室)	開催日 場 所 目 的 内 容 対 象 参加者	11月2日(土) 屋島レグザムフィールド 地域住民が安心して生活できるよう看護職等が活動に参加し課 題を見出す。 ふれあい屋島フェスタでの健康チェック、健康相談 地域住民 113名
		第1回屋島地区看護職連携交流会	開催日 場 所	令和2年2月21日(金) 屋島総合病院

事業項目	事業内容		
		目的 内容 対象 参加者	地域の看護職等との交流により、地域の課題解決に向けた連携を図る。 ・高松市包括支援センターからの情報提供 ・特別養護老人ホーム「逅里苑」の紹介 ・屋島地区看護職ネットワークの活動報告 看護職 33名

3. まとめ・課題

屋島地区では、住民主体のネットワーク会議に看護代表者が参加して地域が目指す目標や課題を共に考える機会を持ち、関係性が構築できるようになった。また地域の関係行事にも参加し、健康相談などから地域住民との交流も図ることができた。それらの活動を共有する事や看護職の連携を深める目的で交流会を開催したことは、あらゆる場所で働く看護職の役割を理解することができ、今後の支部活動に大いに役立つ会になった。今後も屋島地区においては看護職連携活動を地域住民と共に継続していき、その他の地域でも地域住民との交流が図れるような活動を計画していきたい。

第4支部

○目 標 地域包括ケアにおける看護職連携体制のネットワーク強化を図る

○事業報告

1. 会員数： 793名(令和2年3月31日現在)

2. 実施状況：

事業項目	事業内容		
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	7月6日(土) 回生病院 80名(会員74名、支部役員6名)
	支部役員会	回 数 開催日 場 所 出席者	6回 4月9日(火)、6月11日(火)、8月6日(火)、9月10日(火)、 11月12日(火)、12月10日(火) 回生病院 支部役員6名
	看護代表者協議会	回 数 開催日 場 所 出席者	1回 7月6日(土) 回生病院 8名
看護の質向上に関する事業	研修会及び交流会	開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 テーマ 講 師 対 象 参加者	7月6日(土) 回生病院 看護専門職としての役割 2019年度の香川県看護協会活動について 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 2019年度の香川県看護連盟活動について 香川県看護連盟 会長 渡邊照代 第4支部会員 80名
		開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 対 象 参加者	10月11日(金) 回生病院 地域医療従事者交流会 地域住民を中心に医療関係者との交流を図る 城山訪問看護ステーション 廣瀬真由美先生 医療機関、介護保険施設、訪問看護ステーション、行政の医療職及び他職種 78名
		開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師・ 内 容 対 象 参加者	令和2年2月7日(金) 回生病院 地域医療従事者交流会 医療と介護がつなぐ在宅医療 訪問看護ステーション7施設より施設紹介、 香川県看護協会田中理事より訪問看護ステーションの取り組み 医療機関、介護保険施設、訪問看護ステーション、行政の医療職及び他職種 65名
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目 的 内 容	5月12日(日) 坂出市瀬戸大橋記念公園 看護の心普及事業：塩まつりを通じて地域活性化につなげる 傷病者手当、保健指導

事業項目	事業内容		
		対 象 参加者	地域住民 23名(血圧・血管年齢測定13名、傷病者手当10名)
その他必要な 事業	広報、関係機 関及び関係行 事への参加協 力	開催日 場 所 目 的 対 象 内 容 参加者	11月6日(水) ライオンケミカル株式会社オレオケミカル事業所 香川県石油コンビナート総合防災訓練 香川県及び市町関係機関団体 南海トラフを震源域とする大規模地震発生により、事業所内屋外 タンクから製品原料の植物油が漏えい、引火し火災が発生した 香川県及び市町関係機関団体、第4支部理事、救急部看護課長

3. まとめ・課題

地域包括ケアにおける看護の機能強化に向けて看護職のネットワーク強化を図るために、多職種連携交流会を2回開催した。住み慣れた地域で暮らす人を支えるためには、様々な職種がそれぞれの職能を生かした、医療体制の確保が必要である。交流会では、地域包括ケアシステムの現状や問題について活発な意見交換が行えた。看護の機能や連携を強化し、地域医療に貢献できる看護職連携活動を更に推進していきたいと考える。

第5支部

支部長 藤原久己子

○目 標 地域住民や他職種と交流を図り、看護職の役割を認識するとともに、地域包括ケアシステム構築に推進する。

○事業報告

1. 会員数： 703名(令和2年3月31日現在)

2. 実施状況：

事業項目	事業内容		
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	7月6日(土) まるがめ医療センター 80名(会員74名 支部役員6名)
	支部役員会	回 数 開催日 場 所 出席者	6回 4月10日(水)、7月6日(土)、9月24日(火)、12月10日(火)、 令和2年1月28日(火)、2月22日(土) 香川労災病院 支部役員他 6名～8名
	看護代表者協議会	回 数 開催日 場 所 出席者	1回 7月6日(土) まるがめ医療センター 支部役員6名、施設代表者4名
看護の質向上に関する事業	研修会	開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 テーマ 講 師 対 象 参加者	7月6日(土) まるがめ医療センター 看護協会活動(重点政策や事業)や連盟活動について理解を深め、政策実現に向け会員としての役割を認識する 2019年度の香川県看護協会活動について 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 2019年度の香川県看護連盟活動について 香川県看護連盟 会長 渡邊照代 第5支部会員 80名
	交流会	わがまちの看護チーム交流会 開催日 場 所 テーマ 目 的 対 象 内 容 参加者	令和2年2月22日(土) 14:00～16:00 香川労災病院 看護をつなぐための看護職の役割 地域住民が住み慣れた地域で暮らし続けられるように保健・医療・福祉に携わるそれぞれの人たち・組織がどのような取り組みや機会を提供しているのか情報共有する 様々な立場の看護職員 パネルディスカッション、ワールドカフェ ①急性期病院の入退院支援 ②地域医療機関 ③訪問看護師 ④介護支援専門員 ⑤行政の立場からパネリスト が発表 その後、ワールドカフェ方式で意見交換 58人(会員49名、非会員3名、支部役員6名)
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目 的 内 容 対 象 参加者	4月20日(土) 9:30～15:30 ザ・ビッグ 丸亀城南店 香川県看護協会活動の一環として、5月12日「看護の日」を地域住民に知って頂く。また、看護の心を身近に感じてもらうと共に地域住民に健康に対する意識を高めて頂く 血圧測定、骨密度測定、血管年齢測定、活動年齢測定、ストレスチェックを行い、健康維持に対する指導や悩み事相談 地域住民 76名(地域住民66名、支部役員10名)

3. まとめ・課題

今年度も、「看護の心普及事業」「わがまちの看護チーム交流会」などを開催した。わがまちの看護チーム交流会では、地域包括ケアシステムを推進していくうえで、立場の異なる看護職がそれぞれの専門性を理解し、「看護をつなぐため」のパネルディスカッションと初めての試みであるワールドカフェを実施した。ワールドカフェ方式が初体験の参加者がほとんどであったが、活発な意見交換ができ、概ね目標は達成できた。次年度は今回の情報共有を、支部全体の看護職者や地域住民、他の職種につなげられるような取り組みを検討していきたい。

第6支部

支部長 武 森 八 智 代

○目 標 地域連携強化と看看連携の推進

○事業報告

1. 会員数： 903名(令和2年3月31日現在)

2. 実施状況：

事業項目	事業内容		
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	7月13日(土) 善通寺市総合会館 4階軽運動室 70名(会員65名、支部役員5名)
	支部役員会	回 数 開催日 場 所 出席者	7回 4月18日(木)、8月27日(火)、11月5日(火)、令和2年1月6日(月)、 1月28日(火)、2月18日(火)、【メール会議】11月29日(金) 四国こどもとおとなの医療センター 善通寺市総合会館 4階軽運動室 支部役員3～6名
	看護代表者会	回 数 開催日 場 所 出席者	1回 7月13日(土) 善通寺市総合会館 4階軽運動室 13名(会員9名、支部役員4名)
看護の質向上に関する事業	研修会	開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 テーマ 講 師 対 象 参加者	7月13日(土) 善通寺市総合会館 4階軽運動室 看護政策や看護職能団体の活動を理解し、自分たちの職能活動のあり方を考える 看護連盟活動について 香川県看護連盟 会長 渡邊照代 看護協会活動について 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 第6支部会員 70名(会員65名、支部役員5名)
	地域連携懇談	開催日 場 所 目 的 テーマ 対 象 参加者	11月14日(木) 四国こどもとおとなの医療センター 域包括ケアシステムにおける看護の機能強化 地域包括ケアシステムの中で看護に期待すること 会員月地域の多職種 82名
	交流会	開催日 場 所 目 的 テーマ 対 象 参加者	令和2年2月19日(水) 四国こどもとおとなの医療センター ACPの基礎的理解 意思決定を支えるためのACP 会員・非会員 38名(会員:37名・非会員1名)
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目 的 内 容 対 象 参加者	5月18日(土) 「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園 香川県住民の健やかな健康を目指すとともに、看護の心を伝える 体重測定・血圧測定・体脂測定・血管年齢測定・生活習慣指導 地域住民 203名(一般190名、会員8名、支部役員5名)

3. まとめ・課題

看護の心普及事業は例年通り、「善通寺五岳の里」でまちの保健室を開催した。地域連携強化と看看連携の推進を目的に地域連携懇談会と、交流会を開催した。地域の多職種の皆さんと連携を深めるための交流が広がった。また、会員の皆さんとACP事例について意見交換することで、患者さんやご家族の意思を引き継ぐこと、希望を繋ぐ連携が重要であると共通理解した。次年度も看護代表者会での意見をもとに計画をしていく。

第7支部

支部長 森 安 浩 子

○目 標 地域包括ケアの理解と看看連携の推進を図る

○事業報告

1. 会員数： 806名(令和2年3月31日現在)

2. 実施状況：

事業項目	事業内容		
組織運営に関する事項	支部定時総会	開催日 場 所 出席者	7月13日(土) 三豊市市民交流センター 82名(会員76名 支部役員6名)
	支部役員会	回 数 開催日	7回 5月 8日(水) 香川井下病院 役員6名 9月 4日(水) 永康病院 役員6名 令和2年2月12日(水) 観音寺市役所 役員6名 4月27日(土)、7月13日(土)、11月10日(日)、12月8日(日)は総会、研修会の終了後に開催 役員6名
	看護代表者協	回 数 開催日 場 所 出席者	1回 7月13日(土) 三豊市市民交流センター 7名(役員2名 施設代表者5名)
看護の質向上に関する事業	研修会	開催日 場 所 目 的 テーマ 講 師 テーマ 講 師 対 象 参加者	7月13日(土) 三豊市市民交流センター 看護職能団体の活動を理解し、自分たちの職能活動を考える 看護協会活動について 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤幸代 看護連盟活動について 香川県看護連盟 会長 渡邊照代 会員 82名
	交流会	開催日 場 所 目 的 テーマ 発言者 対 象 参加者	11月10日(日) 三豊総合病院 地域包括ケアの理解と看看連携の推進を図る 観音寺三豊地域で自分らしく暮らし続けるためのACP 緩和ケア認定看護師 白川律子 会員・非会員 47名(会員34名 非会員8名 役員5名)
		開催日 場 所 目 的 テーマ 発言者 対 象 参加者	12月8日(日) 三豊総合病院 地域包括ケアの理解と看看連携の推進を図る 観音寺三豊地域で自分らしく暮らし続けるためのACP 事例紹介:3病院4名 もしバナゲーム 永康病院1名、橋本病院1名、三豊総合病院2名 会員・非会員 69名(会員49名 非会員14名 役員6名)
地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業	看護の心普及事業 まちの保健室	開催日 場 所 目 的 内 容 対象者 参加者	4月27日(土) ゆめタウン三豊 看護の心普及事業 血圧測定、血管年齢測定、BMI測定、保健指導 地域住民 75名(一般66名 会員3名、役員6名)
その他必要な事業	広報、関係機関及び関係行事への参加協力	開催日 場 所 目 的 内 容 参加者	9月4日(水)、11月5日(火)、令和2年2月4日(火) 香川県中讃保健福祉事務所 地域医療構想の達成を推進するため 西部構想区域地域医療構想調整会議 支部長

事業項目	事業内容		
		開催日	5回 5月21日(火)、7月16日(火)、9月16日(月)、11月19日(火)、 令和2年1月21日(火)
		場 所	観音寺市社会福祉センター
		目 的	在宅医療と介護連携について協議と検討
		内 容	観音寺市在宅医療介護連携推進協議会
		参加者	支部長

3. まとめ・課題

地域包括ケアの理解と看看連携の推進を目的に、「観音寺三豊地域で自分らしく暮らし続けるためのACP」交流会を2回開催した。昨年の「在宅医療・介護連携のために共有したいこと」の急変時の対応から地域におけるACPの重要性を感じ、今年度取り組んだ。住民対象、医療・介護従事者対象のACP研修を継続していくこと、地域でACPの情報が共有され、意思決定に活用されることを目指していきたい。